

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： 1) 公共工事の計画・設計等に関する見直し 技術開発の推進 】

ボルトレスセグメントの採用によりコスト縮減

工事名：外郭放水路第4工区トンネル新設工事

概要：（従来）

ボルト締結

（新）

ボルトレスセグメント

効果

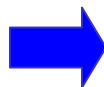
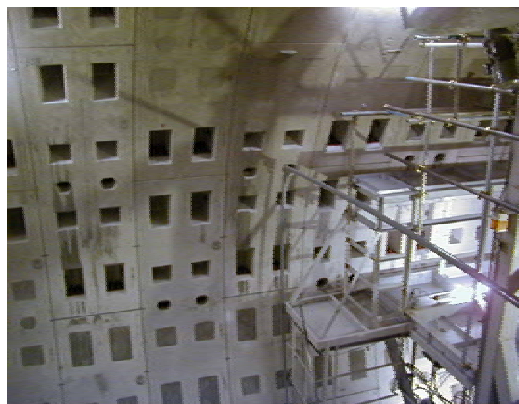
セグメント同士をボルト接合する必要がなく、また、セグメントを組み付けるだけで締結が完了することから工期短縮が可能で、コスト縮減になる。

ボルト穴の埋め戻しの必要がなく、コスト縮減になる。

トンネル工事費を、15,600百万円から14,330百万円に縮減。

（縮減額 1,270百万円、縮減率 約8%）

従来工法



新工法

